

青少年創造性開発育成事業 報告書 2021

Annual Report 2021 Promotion of Young People's Creativity



公益
社団法人

発明協会



ものづくりの大好きな皆さんに向けて

株式会社DailyColor／豊田少年少女発明クラブ指導員

かみや やすのり
神谷 保徳さん

豊田少年少女発明クラブ在籍期間:1989年(小1)～1997年(中3)
小さい頃からものづくりが好きで、親のすすめで発明クラブに入る。
ものづくりの研究開発を経て、現在、先端ソリューションの開発を実施。

■発明クラブという環境

私は幼いころからものづくりが好きだったようで、親の勧めで小学1年から発明クラブに入りました。私にとって発明クラブは、ものづくりをする環境、ものづくりを目的とする場としてとても重要だったと感じています。もともと私はものづくりが好きという素養はあったようですが、それだけでは現在まで続かなかったように思います(ものづくり:ここでは、様々なものを一から作り出す意味)。

発明クラブには、ものづくりの道具があり、サポートしてくれる講師の先生がいて、そしてどんどん成長し変化していく小中学生のそれぞれのできることのレベルに適した題材がある、そんな環境が普通にあります。しかし実際にこの環境を用意するのはかなり大変で、大人になりその貴重さが改めて分かりました。

また、ものづくりを目的とした集団組織、ということも重要です。なにか物事を行っていくとき、自身のみで何かを行っていくことと、それを行う集団組織の環境に身を置くことでは、その後の発展のしかたは大きく異なります。なぜなら、その様な環境に身を置くことで、それを目的としている人、それが好きな様々なレベルの人が自然に周りにいて、そして、自分で情報を得ようと頑張らずとも自然に情報が得られる。これらは、継続のモチベーションを保ち、目指す姿を示し、そしてレベルアップに必要な情報を与えます。

大人においても、どんな環境に身を置くかは本人を大きく変えますが、特に子どもにおいては、時としてその子の人生をも変えることになります。なぜなら、大人に比べて子どもの方が世界が狭く、環境から受ける影響が大きいからです。子どもにとって自分の周りの環境は本人にとっての「普通」であり、周りにそういう人がいたり、そんな情報が溢れていれば、子どもはそれを踏まえて考え行動し、それを自然と吸収し、成長していきます。

あることに興味があった時、それに関するクラブや教室などの組織に入ることは、比較的容易に思いつき行うことではありますが、その重要さは思っていた以上に大

きいと、今振り返って感じています。もし、当時、様々な状況から、発明クラブに行かなかったら、これまでの私のものづくりとの関わり方は大きく異なっていたと思います。

現在、自分はAI等先端技術を用いたソリューションを作り出す仕事を行っていますが、発明クラブの環境がもし無かったらこのようなことを行っていたら、強く思います。



小1の時の出品工作の表彰

■いろいろな経験の重要さ

今でも記憶に残っているのは、小学校1年生の秋、初めて競技会に参加したことです。クラブで作った「風で動く車」を競技会場で走らせ、走行距離を競うものです。

競技会場に入ると、そこはいつもとは全く違う特殊な空気感に包まれており、緊張と高揚感と共に何とも言えない気持ちで競技を行いました。競技会、というものをそこで学びました。



競技会にて 中央が神谷さん

左の選手が神谷さん

ものづくり（特に発明クラブの延長にあるものづくり）は、新しい、まだ作ったことがないものを作り上げる、といういわば創造的な行為なので、関連する様々な知識や知見、ヒントを集められるだけ集め、それを基礎として考えていくことが重要です。そして知っているということだけでなく、自身がそれを経験していることは、特に良い成果につながります。

具体的には、取り組むことに関する知識経験の有無は、特に最初に行う方針策定での考え方や策定する取り組みかたの内容に大きな影響を与え、覆しがたいほどの結果の差を最終的に生み出します。物事の遂行において「想像できないことは実行できない」という格言がありますが、その想像は知識経験によって可能になります。

しかし、この経験の有無は、意外と普段意識しないものです。経験している人もいない人も、その経験がある状態／無い状態が自分そのものであり、無意識にそれを踏まえ行動するためです。この差に気づくには、様々な人と具体的に話をすることです。時として自分が前提としていた事との大きな違いに非常に驚くこともあります。加えて、得られる経験は置かれている環境に大きく依存するので、ここでも環境の重要性が出てきます。

効果的な知識経験の取得の方針は、自分がこれまで聞いたこともないことや、苦手意識があって避けてきたことを率先して行っていくことです。自分の慣れ親しんだことや、好きなことを、繰り返し行いがちですが、自分の好みや癖の逆を行くことが重要です。同じ環境にずっと留まっても、知識経験は広がりません。

■ものづくりの力と同時に必要なこと

これは、ものづくりがとても好きな学生さんに向けたことになりますが、ものづくりを一通り楽しんだ後、次に真剣に考えるべきことは、作ったものがどんな人のどんな事に役立つのかという点です。

私も経験をしたことがあります。ものづくりが好きな人は、手法や技術を選択する際、時として作っていて楽しい方法や技術を選択しがちになります。しかしこの時に考えないといけないのは、このものづくりの目的は何か、ということです。自分の楽しみのため、趣味のためなのであれば、何を選んででも問題はありません。しかし、この目的がだれかの課題を解決することだとしたら、よく考えた方がいいでしょう。そのものづくりの目的を明確にして、その目的達成のために最適な選択は何か、といった観点で考えないと、頑張ったその成果や、そのものづくり自体の意味が揺らいでしまうことになります。

これは大人の世界でもしばしば起こっていることで

「その技術や方法を使いたい」ということが先にあり、それを正当化するためにもっともらしい目的を考え、「その目的のためにこのことをやっているんだ」と説明をすることが、しばしば起こります。時としてそれをしてい本人も気づいていないことがあります。自分は正しいことをしている、と漠然と思っている時、知らず知らずに自分の欲求が一番の目的となってしまうことがあります。

そうならないようにするためには、今作っているものが、どんな人のどんな課題をどのように解決するものなのか、できるだけ具体的に想像できる内容に明確化していくことです。具体的にできればできるほど、自分の取ろうとしている選択が、正しいのか誤っているのか、容易に分かるようになります。

ものづくりが好きで楽しい、それを一通り高めていったあとは、そのものづくりは何の目的のために行っているのか、目的の明確化を真剣に考えると、より嬉しい結果に繋がると思います。ものづくりの力と、だれのどの課題をどの様に解決するか、つまり、どんなものを作るべきかを明確にする力、この二つの力は、ものを実現する上での両輪となるもので、どちらが欠けても、良い成果は生まれません。ものづくりは楽しいですが、あくまで、ものづくりは、目的達成の手段である、という事を忘れてはいけません。

最後になりましたが、私の現在の仕事においても、発明クラブ時代の経験が強く生きていて感じています。発明クラブは、ものづくりを志す子どもたちにとって、とても良い環境です。彼らの中から少しでも、今後ものづくりを続け、楽しんでいける人ができたらと、願っています。



指導員として活躍中

目 次

巻頭メッセージ

ご挨拶..... 3

少年少女発明クラブ..... 4

第79回全日本学生児童発明くふう展・第43回未来の科学の夢絵画展 合同開催 .. 9

第80回全日本学生児童発明くふう展 10

第44回未来の科学の夢絵画展 12

青少年創造性開発育成海外交流..... 14

全国の少年少女発明クラブ一覧..... 16

メディア掲載..... 20

公益社団法人発明協会
会長 野間口 有



発明協会の野間口です。

日頃より当協会の青少年創造性開発育成事業にご理解とご協賛を賜り、誠にありがとうございます。

さて、新型コロナウイルス感染症の拡大は、まだ予断を許さない状況が続いておりますが、我が国においてはイベントの上限人数や人の移動に関する制限は徐々に緩和されつつあります。

当協会も昨年の10月に、それまで中止・延期となっていた「全日本学生児童発明くふう展」及び「未来の科学の夢絵画展」の展覧会をおよそ2年半ぶりに開催することができました。

なお、同展の表彰式については開催時期における感染状況を踏まえ、全国から受賞者をお招きすることは難しいと判断し、残念ながら中止といたしました。展覧会では多くの皆様に子どもたちの創造性豊かな作品の数々をご覧いただくことができました。

展示作品の中には感染対策に関連するものが今年も多数含まれておりました。コロナ禍の影響は、決して子どもたちから創作の機会を奪うものではなく、むしろ子どもたちに着想のヒントを与え、創作意欲を高めているようにすら思えました。

今回のパンデミックにより、人々の価値観、生活、行動様式は大きく変化しました。その一方で、これまでにないイノベーションが新たに生まれる、大きな時代の転換点を迎えているとも言えます。創作を志す子どもたちには、この困難な状況を自らのアイデアと実行力を試すチャンスとして捉え、より独創的な作品づくりにチャレンジして欲しいと心から願っています。

私ども発明協会も皆様からのご協賛の下、引き続き子どもたちが創作活動に勤しめる環境の整備と優れた作品の顕彰等を通じて、次代を担う創造性あふれる人材の育成に貢献してまいる所存です。

本報告書を通じて、全国各地の少年少女発明クラブを始め、生き生きと活動に励んでいる子どもたちの様子をお伝えできましたら幸甚に存じます。

今後とも、変わらぬご理解とご協賛を賜りますようお願い申し上げます。



- ◆総 裁 常陸宮殿下
- ◆会 長 野間口 有（三菱電機株式会社 シニアアドバイザー）
- ◆目 的 発明の奨励、青少年の創造性開発育成、知的財産権制度の普及啓発等を行うことにより、科学技術の振興を図り、もって我が国経済の発展に寄与することを目的とする。
- ◆事 業 (1) 発明奨励振興事業
(2) 青少年創造性開発育成事業
(3) 知的財産権制度普及等事業

少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブは、子どもたちが日頃からモノづくりに親しむ環境を整えるため、発明協会創立70周年の記念事業の一環として1974年にスタートしました。

2021年度は、全国208か所、約8,800名の子どもたちと約2,300名の指導員が活動しました。



この事業は、
競輪の補助金を受けて
開催しました。

感染拡大防止に留意したクラブ活動

2021年度は、前年度の経験を活かし、3密を防ぐため、会場スペースに対する定員数の半減化等の対策を講じるなど、感染防止を意識した活動計画を立て、クラブ活動の継続実施に努めました。

また、対面活動では、

- ・クラスの調整（継続クラス・高学年クラスのための募集や定員数の調整等）
- ・活動時間帯の分散（クラス内メンバーを2分割して午前の班 / 午後の班等の時差開講）
- ・保護者などの見学自粛依頼

等、様々な対策を行ってきました。

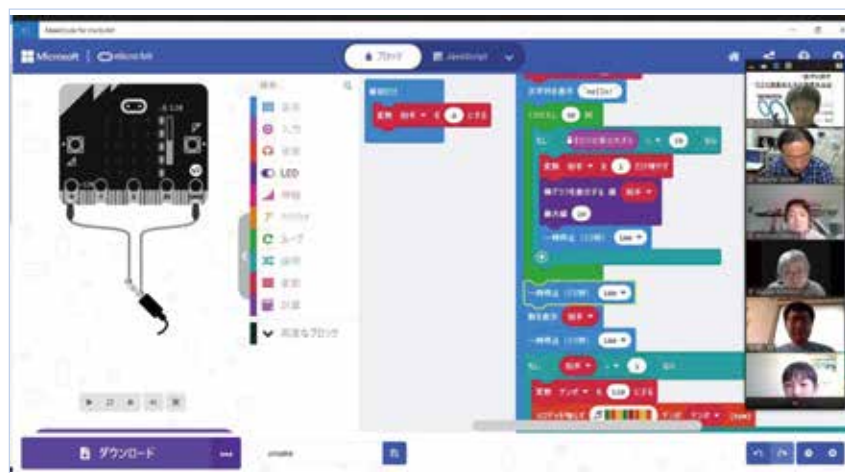
なお、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点処置」が発令されていた期間（4～6月、7～9月、1～3月）には、地域の感染状況等によりほとんどのクラブが活動を中止しましたが、その代替として年度末への延期開催や、自宅学習を行いました。



オンラインでの活動

対面活動が困難な場合を想定して、対面活動とオンライン活動を併用するクラブが増加しました。

- ・YouTube を利用した創作指導の動画配信（6クラブ）
- ・Zoom等のWeb会議システムを利用したオンライン形式の創作指導/発表会（8クラブ）



公開教室の開催

地域の青少年を対象とし、クラブのPRを兼ねた公開教室を開催しました。

前年度は、学校の休校や公的施設の閉館等の影響で公開教室の実施クラブ及び参加者が大幅に減少しましたが、2021年度は前年度の経験を活かして、開催形態の工夫や、感染防止対策の徹底を行って開催しました。2021年度の実施規模は前年度の倍以上となりました。

●コロナ感染防止対策

- ・予約制の導入（講座毎の参加者の調整と持ち時間の短縮）
- ・講座開催形態の変更（1回当たりの定員を絞り、回数を増やして希望者需要に対応しました。）

●今年度の実施状況

- ・実施クラブ数：56クラブ（昨年度：27クラブ）
- ・参加人数：約2,610人（昨年度：約830人）

日本弁理士会による出前授業

日本弁理士会様主催による少年少女発明クラブ向け「知財授業」が全国各地で開催されました。

この授業は2018年度より実施されており、2021年度は、弁理士の先生方が講師としてクラブへ出向く出前授業を9クラブで実施しました。なお、2クラブは地域のコロナ感染状況拡大により残念ながら実施を見送りました。

授業は、紙芝居を用いて「知的財産」をわかりやすく説明した後、課題に対するアイデア作品づくりと発表を行う構成となっており、授業の最後には弁理士の先生から子どもたちのアイデアに対して、どの点がどのように良かったなどの講評をいただきました。

●参加クラブ員の感想

- ・スライドを使い絵や図、例を用いて説明してくださったからやりやすかった。
- ・発明が大切っていうことが分かった。
- ・特許をどうやって取れるか知ることができて良かった。
- ・誰がどのように発明をしたのかが分かったし、特許がどういうものなのかも分かった。
- ・弁理士の仕事分かった。
- ・小学生の発明をみて同じ年なのにすごいなぁと思った。発明工作が楽しかった。
- ・作品が思い通りにできたこと、拍手をもらったことが嬉しかった。

- 実施クラブ 北見（北海道）、秋田市（秋田県）、郡山市（福島県）、ひたちなか（茨城県）、台東区（東京都）、福井市（福井県）、三木町（香川県）、くるめ（福岡県）、鹿児島（鹿児島県）



少年少女発明クラブ

新設クラブ発足

今年度は、愛知県内 25 番目のクラブとして、^{たけとよ}武豊町にクラブが発足しました。
感染対策を講じて、さっそくモノづくりに挑戦しました。



愛知県 武豊町少年少女発明クラブ（9月6日発足）

指導員表彰

全国の少年少女発明クラブにおいて、10年以上指導員として携わっていただいている24クラブ56名の方々を表彰しました。

受賞者を代表して2名の先生方からコメントを寄せていただきました。



愛知県
豊川少年少女発明クラブ
わたなべ みつお
渡邊 光雄 先生

子どもに対する指導の仕方を私自身も学ぶことができ、教室に参加する子どもの成長を見守れることに大変喜びを感じています。

これから世の中はどんどん進展する中で、特に科学関係が盛んになっていくと私は思っています。子どもたちには、もっと科学について伝えていけたらいいなと思っています。



山口県
宇部市少年少女発明クラブ
にしだ あきこ
西田 晶子 先生

一つのテーマを担当した時、どのように導入して展開していくかを考えるという事は私にとって想定外の状況でした。しかし、小さな子どもたちが発見の喜びを味わってくれた時、私もそのことが大きな喜びになりました。

クラブの運営は、指導員の方々の善意と地域の子どもたちに「モノづくり」の楽しさを伝えたいという思いとで成り立っています。子どもたちにとってこのクラブは夢のある場所です。これからも持続可能であるように願います。

はつめいクラブ センパイ図鑑

発明クラブ卒業生たちの、
その後の活躍をご紹介します。

発明クラブで学んだ、物事を多面的にみるという視点

へきなん
碧南市青少年発明クラブ(愛知県)
いざわ ゆきみ
井澤 薫実さん(24歳)

小学4年～6年生まで在籍。大学は医学部に進み、来年度から研修医として働く予定。



発明クラブと私

小さいころから工作が大好きで、クラブでは、皆と同じ課題でも自分自身の工夫しだいで完成品が変わってくることの面白さを知りました。

クラブで学んだ、物事をあらゆる面から考える力は、今でも勉強や日常生活にも生きています。

中学の時に歩行障害となりましたが、車いすでの生活やパラスポーツなどを経験して、できることはたくさんあると分かり、将来は障害福祉に携わりたいと考えています。病気や障害があっても、「できない」で終わらずに、様々な角度から物事を考えて工夫し、患者さんとそのご家族一人ひとりの幸せに少しでも力添えできればと思っています。

後輩へのメッセージ

発明クラブは、1人でモノづくりをしているだけでは決して得られない知識や経験ができる、貴重な場所だと思います。与えられた課題をこなすだけでなく、積極的に自分のアイデアを形にしてみてください。



これから絶対に必要になる“知財検定”に挑戦

町田市青少年発明クラブ(東京都)
おおよ ともみち
大屋 智路さん(19歳)

小学3年～中学3年まで在籍。高専生ながら準指導員でクラブ冊子のカメラマン担当。



発明クラブと私

流体力学の設計に興味があり、クラブの毎月の実験の中でも、スターリングエンジンや水ロケットの製作、橋から生卵を落として割らない方法などが今でも忘れられません。

特に今取り組んでいるのは、クラブの講座でも難しかった「知的財産」です。知的財産を武器に、将来はIT産業の開発、VR(仮想現実)の分野を目指したいです。

後輩へのメッセージ

これからの世の中、特に就職に必要なのが「資格」で、知的財産で人気のあるのが「知的財産管理技能検定」です。当クラブでも知的財産の講座に力を入れています。

「知的財産」を知っていると、社会に出たときに、技術力をアピールできたり、模倣を防止できたりと、自分の強い武器になりますよ。



※年齢・内容はクラブニュース掲載当時のものです。

少年少女発明クラブ



日常の気づきを大切に！

八戸市少年少女発明クラブ(青森県)

北川 宏司さん(30歳)

小学5年～中学3年まで在籍。現在は機械装置の設計に携わっている。



発明クラブと私

クラブでは、課題に対して、一人一人実現方法や形がまるで違うことに驚いたこと、また、完成して動いた時の喜びを今でも覚えています。現在は機械設計の仕事をしていて、クラブ時代に学んだ「改良するとより便利になる」といった考え方がたいへん役に立っています。

後輩へのメッセージ

日常生活の中で、「あったらいいのに」「もっと良くなる」といった気づきがきつとあると思います。そのアイデアをメモに残して大切にしていってください。発明クラブはそのアイデアを実現できるすばらしい場です。ここでの経験は将来、必ず役に立つはず。様々な分野で活躍してほしいと願っています。

クラブ員の疑問に程よくアドバイス！

仙台市泉少年少女発明クラブ(宮城県)

三浦 愛紗さん(14歳)

小学5年～6年に在籍。現在は受験勉強の合間にクラブの補助を行っている。



発明クラブと私

クラブでは、はんだ付けがとても楽しかったです。現在は、クラブで補助をしていて、教えずぎると自分で考えなくなってしまうので、程よくアドバイスするようにしています。今後は、クラブ員と年齢が近いので、気軽に相談できる先輩になれるように頑張りたいです。

後輩へのメッセージ

学校や家では教わらないことをクラブではすることができます。教える立場になることで、学校では学ぶことのできない貴重な体験をさせてもらっています。一緒に知識と経験を豊かにしていきましょう！



「とりあえずやってみる」の気持ちでチャレンジ

調布少年少女発明クラブ(東京都)

滝本 泰基さん(20歳)

小学5年～中学3年に在籍。ソフトウェアエンジニアとして働きながら現在もクラブの指導員として活動中。



発明クラブと私

もともと工作が好きで、クラブで電子工作を知り、自分ではんだ付けした機械が動き出すのがとても楽しかったです。ステアリングカーや電子オルゴールであそびながら、使われている部品の役割や仕組みを考えたりしていました。

後輩へのメッセージ

モノづくりに興味があれば普段なにげなく使っている道具や物でも、ちょっとした思い付きで使いやすく面白いものに変えることができます。自分で作ったものは、うまくいってもいなくても思い出に残ります。ぜひ、「とりあえずやってみる」の気持ちで様々なことにチャレンジしてください。



※年齢・内容はクラブニュース掲載当時のものです。



第79回全日本学生児童発明くふう展 第43回未来の科学の夢絵画展 合同開催

令和3年3月に初の同時開催を予定していた「第79回全日本学生児童発明くふう展」と「第43回未来の科学の夢絵画展」は、コロナの影響で延期となっていました。同10月に開催することができました。

来場者には、受付票の記入やマスク着用、作品に触らないなど、感染防止対策にご協力いただきました。

- 開催日：令和3年10月19日(火)～21日(木)
- 会場：科学技術館
1階 イベントホールにて開催



ホンモノ・ニセモノコーナーも設置しました。

平日で見に来ることができない受賞者のために、会場の様子をおさめた記録動画を制作しました。



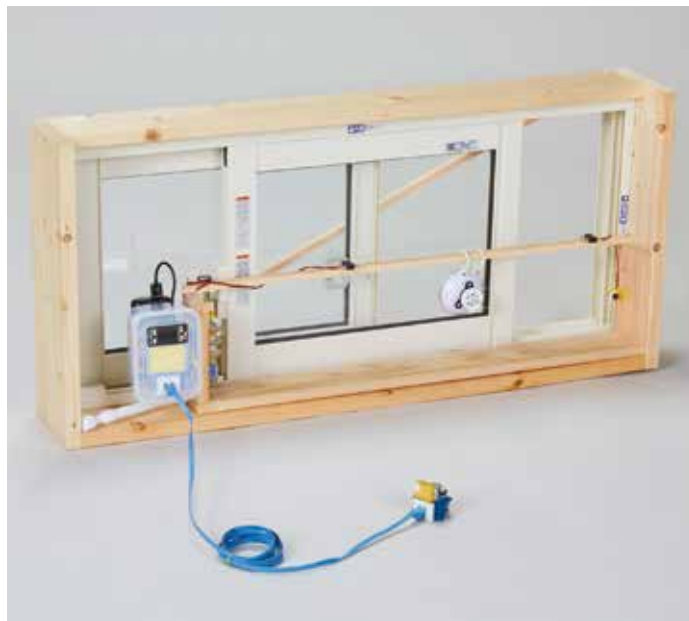
野間口会長インタビュー

第80回全日本学生児童発明くふう展

本展覧会は、子どもたちにモノづくりを通じて、創作の喜びや発明くふうの楽しさを知ってもらい、その創造力を育てることを目的に開催しています。夏休みの自由研究、発明クラブ活動の中から生まれた作品、ユニークな生活用品など、アイデアに満ちた作品が全国から出品されています。

恩賜記念賞

自動換気装置エア・フレッシュ



私立聖光学院中学校
(神奈川県)

2年 工藤 貴博さん



感染予防対策として換気が注目されていますが、計画的に窓を開けるためには手間がかかります。また、部屋の大きさ、人数によっても必要な換気量は変化しますが、客観的に把握することは難しいです。そこで、二酸化炭素の量を汚染度を測る目安とし、二酸化炭素濃度が基準値以上になると自動的に窓が開き、下がると閉まる装置を作りました。実際に使用したところ、部屋にいた人数に関わらず、二酸化炭素濃度が基準値以下に抑えられていること、不要に開閉のないことが確認できました。

各地域で開催された発明くふう展で優秀な成績を収め推薦された作品を中心に合計696点の作品の応募がありました。

受賞内訳

恩賜記念賞	1 件
特 別 賞	13 件
奨 励 賞	20 件
入 選	122 件
計	156 件

主催・後援

主催：公益社団法人発明協会

後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、
世界知的所有権機関、日本弁理士会、
NHK、毎日新聞社、
公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館、
全国連合小学校長会、全日本中学校長会、
全国高等学校長協会、
公益社団法人全国工業高等学校長協会

講 評

第80回
全日本学生児童発明くふう展審査を終えて
一面白さを感じながら創り出された作品たち

審査委員長 古屋 一仁
東京工業大学名誉教授



第80回全日本学生児童発明くふう展には合計696点の作品が集まりました。書類審査後、第一次実物審査となる審査幹事会を行い、審査委員会で第二次実物審査を行った結果、恩賜記念賞以下各賞の作品を選出しました。まん延防止等重点措置に対応して、作者または事務局が作成した「作品紹介動画」と提出された申込書を、審査員が各所で視聴・熟読、適宜、電子メールによる事務局との質疑応答を行った後、オンライン会議で意見交換をし、各賞を選出しました。

複数の応募者たちは毎年この展覧会に応募し、年を追うごとに腕をあげています。彼女、彼らのように「創造することは面白い」と気づく若者がどんどん増えてくれることを祈念します。若い人たちの旺盛な創造活動は親御さんや学校の先生方をはじめとする関係各位のご助力とご支援の賜物です。パンデミックが長引く中でのご尽力に心より感謝申し上げます。

(抜粋)

令和4年3月に予定していた展覧会・表彰式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期しました。

内閣総理大臣賞

しまるん

相模原市立桜台小学校（神奈川県）6年 ^{かてな}嘉手納 ^{ももか}杏果さん

粉ものが入ったチャック袋のチャック部分は、何度も開け閉めしていくうちにチャックに粉がこびりついて閉まらなくなります。そんな粉かみのイライラを解消するのが、この「しまるん」です。しまるんは、外袋の中にチャックより上方向に長い内袋がついています。内袋を粉が通過するのでチャックに粉が付着しません。ユーザーは、中身を取り出したら内袋を数回下に向かって折り畳みます。最後に外袋のチャックをして完成です。私は、このしまるんで、SDGsに取り組みたいです。（特許第6850389号）



文部科学大臣賞

ドアあける君

町田市立鶴川第二小学校（東京都）6年 ^{くどう}工藤 ^{だいち}大知さん

僕は、帰宅時にレバーを触らないでドアを開けられたらいいと思い、「ドアあける君」を作りました。ドアを挟むように設置すれば、スイッチを足で軽く踏むだけで開閉させることができます。ポイントは、糸が引っ張られた時に、山型にした本体が伸びることです。伸びた分だけ下に糸が引っ張られ、ドアのラッチが引っ込み、ドアが開きます。力の弱い工作用モーターでレバーを押し下げるために、この原理を利用しました。モーターの動作はスクラッチで制御しています。



経済産業大臣賞

キッチンマルチなべしき

日立市立水木小学校（茨城県）6年 ^{いちげ}市毛 ^{るな}琉月さん

お母さんが料理を作っている時に、もっと便利に使えるなべしきがあったらいいと思い製作しました。サイズがちがうお鍋にも1つで対応できるように折りたたみ式にしました。収納する時もコンパクトで角型なので、立てて収納可能です。ロック用スティックを差し込み、形を変え、レシピを見るタブレットスタンドとして使用できます。向きを変えスティックを差し替えることで菜箸やおたまを置くことができます。この作品はSDGsに取り組み木材だけを使って制作しました。



特許庁長官賞

フィジカルディスタンス補助装置

私立桜の聖母学院高等学校（福島県）1年 ^{さとう}佐藤 ^{ゆい}優衣さん

コロナ感染防止のため、間隔を空ける並び方が広く普及していますが、目の不自由な方は間隔を空けると前に並んでいる人の気配を感じ取ることが難しくなり、変化に対応できず困っていることを知りました。2年前に白杖を使って歩行する難しさを体験し、目の不自由な方が困っていたらサポートしたいと考えていたことから、この装置を製作しました。前に並ぶ人が発する熱で並ぶ方向を特定し、その人までの距離を超音波で測定しています。方向と距離を音声合成した声で伝えるように工夫しました。



※学校・学年は応募当時のものです。

第44回未来の科学の夢絵画展

本絵画展は、未来への夢を自由な発想によって絵に表現することで、科学への関心を高めてもらうことを目的として開催しています。構図、色使い、コメントなどのすべてに青少年が科学に見る夢を感じ取ることができます。

文部科学大臣賞

勇気のシール缶づめ



十和田市立三本木小学校
(青森県)
3年 おおむら はるの
大村 暖乃さん



このシールを貼ると、「もう少し勇気があれば」という時に力が出ます。私は授業中になかなか手をあげられないので、こんなものがあればいいと思います。

受賞内訳

応募総数：9,654 点

	特別賞	優秀賞	奨励賞	合 計
小学校・中学校の部	11	49	77	137
幼稚園・保育園の部	1	5	40	46
外国人学校の部	1	5	10	16
合 計	13	59	127	199

主催・後援

主催：公益社団法人発明協会
後援：文部科学省、経済産業省、特許庁、
国立科学博物館、日本弁理士会、NHK、
朝日新聞社、朝日小学生新聞、朝日中高生新聞、
公益財団法人日本美術教育連合、
公益社団法人美育文化協会

講 評

審査会を終えて

全国から1万点近い作品が寄せられた。自分のいろいろな夢、弱者への思いやり、身近な問題から宇宙規模の大きな問題まで様々な障害を解決する科学への夢、大きな自然災害や環境問題への取り組みなども近年は多いテーマだ。中でも今年はコロナ問題も多く見られたのは、このコンクールそのものが時代を写す鏡でもあるからだ。

審査のポイントはまずはテーマだろう。何に取り組んで何を発明したいのか、そして第2のポイントはその発明をいかに絵で伝えるかである。年齢や学年によっても表現の仕方はいろいろだ。取り上げられるテーマもわがままな自分の夢から家族や友達や海外の人、動物たちと仲良くしたかったり、海や地中や宇宙や未来や過去へ自由に行き来できたりと大人だって欲しいものばかりだ。障害のある方への思いやり発明も多い。地震や洪水、津波などへの備えも大事な発明だ。エネルギー問題や環境問題、地球温暖化やプラスチックの問題など社会全体が取り組むような問題にも挑戦してくれている。

審査委員長 ヒサ クニヒコ
漫画家・絵本作家



大勢の全国の皆さんが、こんなに未来への夢を考えてくれたところこのコンクールの継続されている大きな意義がある。このコンクールが始まったころは携帯電話もインターネットもただの夢だったかもしれない。でもその夢を持ち続けたからこそ今の便利な社会がある。44年前に10歳で応募してくれた人も今は54歳、社会の中心で働いているはずだ。科学や発明に夢を持った人がどんどん社会に出ていくのだから、このコンクールは日本の財産といってもいいと思う。

毎年たくさんの夢に出会えるこの審査は審査員一同大変楽しみにしていることも付け加えておきたい。

令和4年3月に予定していた展覧会・表彰式は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期しました。

経済産業大臣賞

水質改善プランクトンカプセル



湖西市立岡崎中学校
(静岡県)

1年 ^{こはま}小濱 ^{あかね}朱音さん

流出した油を分解するプランクトンです。海水中で分裂して数を増やします。短期間で元の海水の状態に戻し、生態系への被害を最小限におさえます。

特許庁長官賞

-10℃～100℃まで温度変化するコップ

山形市立みはらしの丘小学校 (山形県) 5年 ^{おざき}尾崎 ^{ゆうえい}悠榮さん



空気中のCO₂を集め、それをエネルギーに変換し、中の飲み物の温度を変えることができます。温度設定が可能で、とても便利なコップです。

発明協会会長賞

まねっこセンサー

国立宮城教育大学附属小学校 (宮城県) 4年 ^{ゆふた}湯蓋 ^{まい}舞さん



一流スポーツ選手の体の各部にセンサーを取りつけて動きを読み取り、教わる自分たちのセンサーに信号を送って上達が早くなる、すごい道具です。

発明協会会長賞

バリア型マスク

浜松市立開成中学校 (静岡県) 3年 ^{ながさき}長崎 ^{あかね}明香音さん



自由に息が吸えるバリア型マスク。外からの飛沫に含まれるウイルスなどは即殺菌し、無害なものはそのまま透過する。内からの飛沫は外へ漏らさない。

発明協会会長賞 (幼稚園・保育園の部)

ウイルスをお花にかえる扇風機

山鹿市立山鹿幼稚園 (熊本県) ^{ありとみ}有富 ^{ゆづき}柚月さん



扇風機がウイルスをすいこんで羽の中でクルクルまわって、お花にかわってポワポワとんでいく。そしたら世界中マスクしなくていい。バス旅行に行きたいな。

発明協会会長賞 (外国人学校の部)

宇宙ゴミ収集機

アオバジャパンインターナショナルスクール(東京都) 5年 ^{わたなべ}渡邊 ^{しょうだい}翔大さん



たくさんの宇宙ゴミとゴミを収集するロボットを描きました。宇宙がとても汚染されていて、きれいにしないといけないことを伝えなかったのです。

※学校・学年は応募当時のものです。

日本メンバー全員受賞の大活躍！ 2021 IEYI（世界青少年発明工夫展）

イベント概要

本展は、アジアを中心とした国々の若き発明家が集い、毎年、主催国を変えて開催されています。2021年度は前年に引き続きビデオ審査形式での開催となりました。

名 称	2021 International Exhibition for Young Inventors（世界青少年発明工夫展）
各 賞 決 定	令和3年11月1日（月）
主 催	台湾創意発展協会（Taiwan Creativity Development Association）
参加国・地域	ベラルーシ、中国、香港、インド、インドネシア、イタリア、日本、マカオ、ロシア、シンガポール、台湾、ウクライナ
参加作品数	152点

受賞結果

部門	賞	氏名（学年）	所属クラブ
ジュニア（14歳未満）	創作部門	の だ ともか 野田 朋佳	小6 甲 府
		い な り すみれ 稲荷 堇	中1 砥部町
		とみとり しゅうたろう 富取 秀太郎	中1 町田市
	銅 賞	とりとみ ちひろ 富取 千博	小5 町田市
		はらだ のどか 原田 和	小2
	金 賞	うえはら そうま 上原 颯馬	小5 高 崎
	銀 賞	しょうじ あやめ 荘司 絢芽	小4
		とみざわ けいた 富澤 慧大	小6
		おかだ ま ゆ 岡田 真幸	中1
		ひしだ あんく 菱田 行勲	小4
	銅 賞	なかむら くれあ 中村 紅杏	小3
	特別賞	てらもと そら 寺本 蒼空	中1
		さ さ き りん 佐々木 凜	中1
		たい めいしゅ 戴 美樹	小2

部門	賞	氏名（学年）	所属クラブ
シニア（14歳以上）	創作部門	さとう るい 佐藤 琉碧	中2
		た か き ほうせい 高木 萌生	19歳
		しばさき ゆうと 柴崎 湧人	高1
		なかざわ り な 中澤 里菜	高1
	銀 賞	きよた かずと 清田 和澄	高1
		あまの の の み 天野 希乃実	高1
	特別賞	た べ い かすま 田部井 一真	高2
	絵画部門	したら ゆい と 設楽 優衣斗	高1 高 崎
	銅 賞	みやなが まいか 宮永 莓果	中3



各国の審査員とオンラインミーティング

「第79回全日本学生児童発明くふう展」及び「第43回未来の科学の夢絵画展」において優秀な成績を収めた青少年23名の日本メンバーは、金メダル6個、銀メダル9個、銅メダル4個、特別賞4個を獲得し、全員受賞という素晴らしい成果を挙げました。



「ドアの新型コロナウイルス不活化装置」 佐藤 琉碧さん（中2）



「駅のホームで危険域を知らせる装置」 高木 萌生さん（19）



「可搬式水力発電機」 柴崎 湧人さん（高1）



「譜面台 MASTER」 中澤 里菜さん（高1）



「みんな友だちバリアフリーアクアリウム」 荘司 絢芽さん（小3）



「自ぜんをまもる!!エコシム」 中村 紅香さん（小2）



「みんなに優しい棚」 上原 颯馬さん（小5）



「都市を冷やす」 設楽 優衣斗さん（高1）

全国の少年少女発明クラブ一覧

北海道・東北ブロック (44 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
1	北海道 (7)	札幌中島少年少女発明クラブ
2		函館少年少女発明クラブ
3		小樽少年少女発明クラブ
4		帯広少年少女発明クラブ
5		札幌西少年少女発明クラブ
6		北見少年少女発明クラブ
7		釧路少年少女発明クラブ
8	青森県 (11)	十和田市少年少女発明クラブ
9		八戸市少年少女発明クラブ
10		弘前市少年少女発明クラブ
11		青森市少年少女発明クラブ
12		五所川原市少年少女発明クラブ
13		黒石市少年少女発明クラブ
14		三沢市少年少女発明クラブ
15		小泊少年少女発明クラブ
16		平川市少年少女発明クラブ
17		六ヶ所村少年少女発明クラブ
18		板柳町少年少女発明クラブ
19	岩手県 (8)	盛岡市少年少女発明クラブ
20		奥州市少年少女発明クラブ
21		北上市少年少女発明クラブ
22		大東町少年少女発明クラブ
23		花巻少年少女発明クラブ
24		宮古市少年少女発明クラブ
25		一関市少年少女発明クラブ
26		遠野市少年少女発明クラブ
27	宮城県 (5)	仙台市泉少年少女発明クラブ
28		仙台市太白少年少女発明クラブ
29		仙台市青葉少年少女発明クラブ
30		大和町少年少女発明クラブ
31		富谷市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2021年7月号

はつめいプリンス



小山市少年少女発明クラブ (栃木県)
おおとし いおり
大歳 唯織さん (小6)

ぼくは小学5年生からクラブに入っています。昨年の県発明工芸展では、空き缶分別装置が銀賞になりました。活動を通して身の回りにあるものは全て誰かが発明したものだと知りました。将来は学者になり人の役に立ちたいです。

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
32	秋田県 (2)	大館少年少女発明クラブ
33		秋田市少年少女発明クラブ
34	山形県 (7)	山形少年少女発明クラブ
35		鶴岡少年少女発明クラブ
36		東根少年少女発明クラブ
37		三川少年少女発明クラブ
38		米沢少年少女発明クラブ
39		最上少年少女発明クラブ
40		天童少年少女発明クラブ
41	福島県 (4)	郡山市少年少女発明クラブ
42		南相馬市少年少女発明クラブ
43		会津若松市少年少女発明クラブ
44		喜多方市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2022年3月号

はつめいプリンセス

高崎少年少女発明クラブ (群馬県)
すぎやま まおこ
杉山 真桜子さん (中1)



私は、生活に役立つものを製作することが好きだったので、小学4年から発明クラブに入りました。4年生では全国展で入選、5年生では県展でトップ賞である関東経済産業局長奨励賞を頂き、そして今年は全国展で毎日新聞社賞を頂くことができました。将来の夢の建築士を目指して、災害に強い公共施設を設計したいです。

関東ブロック (40 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
45	茨城県 (5)	水戸少年少女発明クラブ
46		ひたちなか少年少女発明クラブ
47		石岡少年少女発明クラブ
48		日立少年少女発明クラブ
49		牛久市少年少女発明クラブ
50	栃木県	小山市少年少女発明クラブ
51	群馬県 (4)	前橋少年少女発明クラブ
52		高崎少年少女発明クラブ
53		桐生少年少女発明クラブ
54		富岡少年少女発明クラブ
55	埼玉県 (3)	加須市少年少女発明クラブ
56		さいたま市少年少女発明クラブ
57		新座市少年少女発明クラブ

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
58	千葉県 (7)	千葉県少年少女科学クラブ
59		八咫少年少女発明クラブ
60		松戸市少年少女発明クラブ
61		旭少年少女発明クラブ
62		佐倉少年少女発明クラブ
63		茂原少年少女発明クラブ
64		市原・袖ヶ浦少年少女発明クラブ
65	東京都 (5)	台東区少年少女発明クラブ
66		調布少年少女発明クラブ
67		おおた少年少女発明クラブ
68		町田市少年少女発明クラブ
69		みなと少年少女発明クラブ
70	神奈川県 (3)	横浜中田少年少女発明クラブ
71		川崎さいわい少年少女発明クラブ
72		川崎北部少年少女発明クラブ
73	長野県 (4)	大町少年少女発明クラブ
74		長野少年少女発明クラブ
75		松本少年少女発明クラブ
76		飯田少年少女発明クラブ
77	山梨県 (3)	甲府少年少女発明クラブ
78		都留少年少女発明クラブ
79		身延町少年少女発明クラブ
80	静岡県 (4)	湖西少年少女発明クラブ
81		三島市少年少女発明クラブ
82		沼津市少年少女発明クラブ
83		藤枝市少年少女発明クラブ
84	新潟県	上越市少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2021年11月号

はつめいプリンセス



調布少年少女発明クラブ（東京都）
岸 サラさん（中3）

私はもともと手先を動かす作業が好きなので、発明クラブの活動ではそれを生かして、とてもやりがいを感じます。7年活動してきた中で、緊張感のある「チャレコン全国大会」に3回も参加できた事は大切な経験の一つです。今はコロナ禍で大会などが行われず残念ですが、今後も日々の暮らしで不便なところを解消する発明をしていきたいと思っています。

■中部ブロック（41クラブ）

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
85	愛知県 (25)	刈谷少年少女発明クラブ
86		豊田少年少女発明クラブ
87		大府市少年少女発明クラブ
88		西尾市少年少女発明クラブ
89		東海市少年少女発明クラブ
90		安城市少年少女発明クラブ
91		高浜市少年少女発明クラブ
92		半田市少年少女発明クラブ
93		岡崎市少年少女発明クラブ
94		知立少年少女発明クラブ
95		碧南市少年少女発明クラブ
96		一宮少年少女発明クラブ
97		阿久比町少年少女発明クラブ
98		豊川少年少女発明クラブ
99		名古屋少年少女発明クラブ
100		蒲郡少年少女発明クラブ
101		豊橋少年少女発明クラブ
102		大口少年少女発明クラブ
103		北名古屋少年少女発明クラブ
104		日進市少年少女発明クラブ
105		田原市少年少女発明クラブ
106		愛知みよし少年少女発明クラブ
107		幸田町少年少女発明クラブ
108		尾張旭市少年少女発明クラブ
109		武豊町少年少女発明クラブ NEW
110	岐阜県 (5)	岐阜市少年少女発明クラブ
111		各務原市少年少女発明クラブ
112		大垣市少年少女発明クラブ
113		多治見市少年少女発明クラブ
114		瑞穂市少年少女発明クラブ
115	三重県 (4)	津市少年少女発明クラブ
116		鈴鹿少年少女発明クラブ
117		河芸少年少女発明クラブ
118		桑名市少年少女発明クラブ
119	富山県 (4)	黒部少年少女発明クラブ
120		小杉少年少女発明クラブ
121		砺波市少年少女発明クラブ
122		小矢部少年少女発明クラブ
123	石川県 (3)	金沢市少年少女発明クラブ
124		小松市少年少女発明クラブ
125		羽咋市少年少女発明クラブ

全国の少年少女発明クラブ一覧

■近畿ブロック (29 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
126	福 井 県	福井市少年少女発明クラブ
127	滋 賀 県 (5)	大津少年少女発明クラブ
128		多賀町少年少女発明クラブ
129		永源寺少年少女発明クラブ
130		愛荘町少年少女発明クラブ
131		栗東市少年少女発明クラブ
132	京 都 府	長岡京市少年少女発明クラブ
133	大 阪 府 (5)	交野市少年少女発明クラブ
134		東大阪市少年少女発明クラブ
135		大阪市森之宮少年少女発明クラブ
136		大阪市日本橋少年少女発明クラブ
137		大阪市生野少年少女発明クラブ
138	兵 庫 県 (4)	神戸市少年少女発明クラブ
139		淡路少年少女発明クラブ
140		伊丹市少年少女発明クラブ
141		姫路少年少女発明クラブ
142	奈 良 県 (3)	大和郡山市少年少女発明クラブ
143		高取町少年少女発明クラブ
144		奈良市少年少女発明クラブ
145	和歌山県 (10)	有田市少年少女発明クラブ
146		海南市少年少女発明クラブ
147		和歌山市少年少女発明クラブ
148		御坊市少年少女発明クラブ
149		紀の川市少年少女発明クラブ
150		有田川町少年少女発明クラブ
151		橋本市少年少女発明クラブ
152		田辺市少年少女発明クラブ
153		新宮市少年少女発明クラブ
154		岩出市少年少女発明クラブ

■中国ブロック (18 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
155	鳥 取 県	鳥取市少年少女発明クラブ
156	島 根 県 (4)	出雲少年少女発明クラブ
157		大社町少年少女発明クラブ
158		日原少年少女発明クラブ
159		松江少年少女発明クラブ
160	岡 山 県 (2)	玉野市少年少女発明クラブ
161		岡山市少年少女発明クラブ
162	広 島 県 (4)	広島少年少女発明クラブ
163		呉市少年少女発明クラブ
164		東広島市少年少女発明クラブ
165		福山少年少女発明クラブ
166	山 口 県 (7)	柳井市少年少女発明クラブ
167		山口市少年少女発明クラブ
168		下関市少年少女発明クラブ
169		田布施町少年少女発明クラブ
170		防府市少年少女発明クラブ
171		宇部市少年少女発明クラブ
172		周南少年少女発明クラブ

少年少女発明クラブニュース 2022 年 1 月号

はつめいプリンセス

都城少年少女発明クラブ (宮崎県)

はらた はづき
原田 遥月さん (小6)



私は小学3年生から発明クラブに入っています。

昨年度は先生方の指導もあり、市村アイデア賞で奨励賞、今年度は県発明工夫展で特賞を受賞しました。

私にはまだまだできないことが多くあります。しかし、一つ一つを工夫してがんばり、周りの人の生活を豊かにできるアイデアをこれからも考え続けていきたいです。

少年少女発明クラブニュース 2021 年9月号

はつめいプリンセス



南国市 少年少女発明クラブ (高知県)

きら ゆずか
吉良 柚香さん (小6)
あいり
愛梨さん (小4)

姉はクラブに入り3年目。4年生の時には県発明くふう展で「荷物を運ぶよ」が商工会長賞となりました。普段できない体験やモノづくりの工夫が楽しみです。

妹はそんな姉を見て今年4年生でクラブに入りました。ものの仕組みが分かり、自分でも作ることが楽しみです。

■四国ブロック (11 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
173	徳 島 県 (3)	阿南市少年少女発明クラブ
174		北島町少年少女発明クラブ
175		三好少年少女発明クラブ
176	香 川 県 (3)	三木町少年少女発明クラブ
177		三豊市少年少女発明クラブ
178		東かがわ市少年少女発明クラブ
179	愛 媛 県 (4)	今治市少年少女発明クラブ
180		砥部町少年少女発明クラブ
181		松山市少年少女発明クラブ
182	高 知 県	新居浜市少年少女発明クラブ
183		南国市少年少女発明クラブ

九州・沖縄ブロック (25 クラブ)

NO.	都道府県	少年少女発明クラブ名
184	福岡県 (3)	北九州市少年少女発明クラブ
185		飯塚少年少女発明クラブ
186		くろめ少年少女発明クラブ
187	佐賀県 (2)	武雄市少年少女発明クラブ
188		佐賀市少年少女発明クラブ
189	長崎県 (2)	長崎市科学館少年少女発明クラブ
190		諫早市少年少女発明クラブ
191	熊本県 (2)	荒尾少年少女発明クラブ
192		熊本市少年少女発明クラブ
193	大分県 (10)	大分少年少女発明クラブ
194		別府少年少女発明クラブ
195		きつき少年少女発明クラブ
196		佐伯市少年少女発明クラブ
197		ひた少年少女発明クラブ
198		豊後高田少年少女発明クラブ
199		宇佐少年少女発明クラブ
200		くにさき少年少女発明クラブ
201		中津少年少女発明クラブ
202		由布市少年少女発明クラブ
203	宮崎県 (3)	都城少年少女発明クラブ
204		宮崎少年少女発明クラブ
205		延岡少年少女発明クラブ
206	鹿児島県 (2)	鹿児島少年少女発明クラブ
207		薩摩川内市少年少女発明クラブ
208	沖縄県	なは市少年少女発明クラブ

2022年3月現在

少年少女発明クラブニュース 2021年5月号

はつめいプリンセス

延岡少年少女発明クラブ (宮崎県)

矢野 陽花さん (中1)



小学3年生から発明クラブに入り、一生懸命アイデアを出してきました。ハンダ付けをした時が特に難しかったです。分からない時は先生がアドバイスをしてくださいました。1番楽しかったのはミニチュアの電子ピアノ作りです。

4月から中学生です。中学の授業でも、クラブで教わってきたことを生かしたいです。

発明協会が発行している「少年少女発明クラブニュース」(奇数月発行)では、毎号の表紙で発明クラブの紹介をしています。

今回の報告書では、2021年度に表紙を飾った「はつめいプリンセス&プリンス」をご紹介します。

※所属・学年は掲載時のものです。

★ウェブサイト「はつめいキッズ」★

ホームページ「はつめいキッズ」は、発明協会の青少年創造性開発育成事業紹介に加え、ホームページを訪れた子どもたちのさまざまな意欲を刺激し応援するコンテンツになっています。

[URL] <http://kids.jiii.or.jp>



- 少年少女発明クラブ
- 全日本学生児童発明くふう展
- 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト
- 未来の科学の夢絵画展
- 青少年創造性開発育成海外交流派遣団
- ＋工作のヒント、発明クラブニュース、過去の大会動画などが掲載されています。



メディア掲載(抜粋)

●少年少女発明クラブ

- 釧路新聞 2021. 5. 2 風車作り早速挑戦 少年少女発明クラブ開講
- 中日新聞 2021. 5. 12 佐吉の精神学びます 湖西少年少女発明クラブ開講式
- 遠野テレビ 2021. 5. 13 少年少女発明クラブ開講
- 豊田経済新聞 2021. 5. 13 頭脳オリンピック出場者が豊田市長を表敬訪問 寸劇も披露
- あなたの静岡新聞 2021. 5. 16 ペットボトルロケット、万華鏡…ものづくり体験わくわく沼津「発明クラブ」開校
- 中日新聞 2021. 7. 29 君の発明、特許取ろう 豊田のクラブ、子どもの出願を専門家支援
- 荘内日報 2021. 8. 31 《ひと》ものづくりで広がる世界観 鶴岡少年少女発明クラブの専任指導員
- 読売新聞 2021.10.10 飯塚で発明クラブ開講 小学生15人、工作や絵画
- みんなの経済新聞 2022. 3. 9 八戸市の小学生が 全国発明アイデアコンテストで最優秀賞



「中日新聞 2021.7.29」Web ニュースより

●全日本学生児童発明くふう展

- 週刊文春 2021. 9. 2 小さな天才発明家の育て方 2021
- 毎日新聞 2022. 1. 17 ケーキを均等に切る装置、高校生が発明 きっかけは家での争奪戦
- 毎日新聞 2022. 3. 3 ひと: 工藤貴博さん= 第80回全日本学生児童発明くふう展で恩賜記念賞
- 中日新聞 2022. 3. 9 全日本学生児童発明くふう展 浜松の川上君が協会会長賞
- 山陽新聞 2022. 3. 31 玉野・日比中久富さんダブル受賞 発明くふう展、科学の夢絵画展
- 毎日新聞 2022. 4. 4 「全日本学生児童発明くふう展」「夢絵画展」 高橋兄弟と後藤さん受賞 県庁で報告「新たな挑戦を」／大分



「毎日新聞 2022.3.3」Web ニュースより

●未来の科学の夢絵画展

- 秋田魁新報 2021.11.24 新山小4年・荘司さんに文科大臣賞 未来の科学の夢絵画展
- 朝日新聞 2022. 1. 9 朝日新聞社賞に佐々木さん 未来の科学の夢絵画展
- 遠野テレビ 2022. 3. 24 未来の科学の夢絵画展市内の園児が優秀賞
- 山形新聞 2022. 3. 25 未来の科学の夢絵画展 山形の児童2人最高賞



「朝日新聞 2022.1.9」Web ニュースより

●世界青少年発明工夫展

- 愛媛新聞 2021.12.11 「無ければ作る」発明結実 砥部中1年・稲荷さん 世界工夫展銀賞 車の雨よけドアシェード
- 群馬テレビ 2022. 2. 28 世界青少年発明工夫展 金賞の子どもたちを福田議員が激励
- 高崎新聞 2022. 3. 6 世界青少年発明工夫展の受賞報告会
- 群馬テレビ 2022. 3. 16 世界青少年発明工夫展で金賞 高崎少年少女発明クラブの2人が受賞を報告
- 毎日新聞 2022. 3. 25 「高さ変わる商品棚」「川のミストで都市冷却」小学生らの発明に金賞
- 毎日新聞 2022. 3. 26 世界青少年発明工夫展・絵画部門金賞 高崎・中川小5年、上原さん 高崎東高1年、設楽さん／群馬



「毎日新聞 2022.3.25」Web ニュースより

後援機関による報道発表

●全日本学生児童発明くふう展

毎日新聞 2022. 3. 3 / 発明くふう展最高賞に工藤さん

毎日新聞（静岡面） 2022. 3. 3 / 全日本学生児童発明くふう展協会会長賞
重ねた失敗「成功のもと」

毎日新聞（福岡面） 2022. 3. 3 / 「コロナ禍SDGsも意識」福岡工高2年・伊東慶介さんら
地下鉄通学の体験ヒントに 発明くふう展入賞

●未来の科学の夢絵画展

朝日新聞 2022. 3. 8 / 勇気をくれるシールをはると 未来の科学の夢絵画展

朝日中高生新聞 2022. 3. 27 / 第44回未来の科学の夢絵画展
朝日中高生新聞賞は岡田真幸さん（岐阜）

朝日小学生新聞 2022. 3. 31 / 第44回「未来の科学の夢絵画展」入選作品が決まる



「毎日新聞 2022.3.3」Web ニュースより



「朝日新聞 2022.3.8」Web ニュースより



公益社団法人 発明協会

青少年創造性開発育成事業 報告書 2021
Annual Report 2021
Promotion of Young People's Creativity

発行日 / 2022 年 6 月 1 日



お問い合わせ先 /
公益社団法人発明協会 青少年創造性グループ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-1-1
虎の門三丁目ビルディング4階
TEL 03-3502-5434 FAX 03-3502-3485



公益社団法人発明協会 Webサイト <http://koueki.jiii.or.jp/>

はつめいキッズ Webサイト <http://kids.jiii.or.jp/>



本書の全部または一部の無断転用を禁じます。
©2022 Japan Institute of Invention and Innovation



発明協会は様々な事業を通じ、
未来の日本を担う子どもたちの
創造性の開発・育成を推進しています

青少年創造性開発育成事業協賛企業

ゴールドスポンサー

AsahiKASEI

EBARA

食品加工機械・製菓機械
カジワラ

Canon

KOBIRO
食品工業自動機械で未来を拓く

SHIMA SEIKI

JPLA
日本弁理士会

Panasonic

Pigeon

HITACHI
Inspire the Next

MITSUBISHI
ELECTRIC
Changes for the Better

シルバースポンサー

AMADA

NTT DATA

サタケ

EPSON
EXCEED YOUR VISION

DNP 大日本印刷

DENSO
Crafting the Core

TOSHIBA

より、そう、ちから。
東北電力

TOYOTA
株式会社 豊田自動織機

健康にアイデアを
meiji

ブロンズスポンサー

株式会社アイシン

弁護士法人内田・鮫島法律事務所

株式会社ササキコーポレーション

DMG 森精機株式会社

トヨタ紡織株式会社

富士フイルム株式会社

アステラス製薬株式会社

キタムラ機械株式会社

株式会社ジェイテクト

東レ株式会社

日産自動車株式会社

ブラザー工業株式会社

株式会社アミノアップ

株式会社キンセイ産業

株式会社島津製作所

豊田合成株式会社

日本全薬工業株式会社

本田技研工業株式会社

株式会社石井鐵工所

寿産業株式会社

住友電気工業株式会社

トヨタ車体株式会社

日本発条株式会社

株式会社山本製作所